

小中一貫教育だより

義務教育9年間を一体的に捉え、めざす児童生徒像を共有し、学習面・生活面を系統化した教育活動

シリーズ「今年度の小中一貫教育推進」

四街道北中学校区の取組

児童生徒に身に付けさせたい力

- ・主体的に物事に取り組もうとする力
- ・自分の考えをわかりやすく表現しようとする力
- ・他者の考えをよく聞き、理解しようとする力
- ・学校での様々な活動を通じて、正しく判断し、行動しようとする力

四街道北中学校区の 共通理解・共通実践

四街道北中学校区では、夏季休業中に行われた小中一貫教育3校合同研修会において、生徒指導・学習指導・情報教育について情報交換を行いました。小学校から中学校への滑らかな接続を目指し、授業のルールや指導方法、実践内容などを共有し、小中共通した取組に努めました。



【生徒指導連携部会】

- ・生活環境、環境美化意識向上のための黙働清掃の徹底
- ・中学校の「学校生活の決まり」を小学校と共有
- ・2分前行動の意識付けをし、先を見通した行動力の育成

【教科連携部会】

- ・中学校の「学習の約束」を共有し、小学校5、6年から共通指導
- ・家庭学習など自学の充実に向け、小中で共通した手立てを工夫
- ・UDフォントの積極的活用

学習の約束

- ・忘れ物をしない
- ・休み時間に入る前に
- ・次時の授業準備をする
- ・2分前着席をする
- ・すすんで授業に臨む

【ICT連携部会】

- ・タブレットの使用におけるルールの確認
- ・授業等での活用事例や、業務改善のためのICT利用の実践事例を共有
- ・各学校で、情報活用能力の育成に向けて共通指導を行うため、発達段階に応じて身に付けるべき技能等をまとめ、共有

